

事業番号	05 02 03	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	医療提供体制整備事業（新型コロナウイルス感染症対応分）	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課		
		実施期間	R2 ～	E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）							
8つの重点目標	健康寿命						
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実						

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 東信・中信・北信・南信地域に開設している宿泊療養施設については、520名程度の軽症者等を受け入れる体制を確保していく。 また、医療機関が実施する必要な設備整備への支援等を実施することで、地域の医療提供体制の確保を図る。	
	【これまでの取組】 ・患者受入医療機関への支援 ・患者受入に必要な設備整備費への助成 ・軽症者等療養体制の整備 など	
令和2年度 点検結果 （令和元年度 実施事業分） ・ 現状分析	課 題	今後の方向性
	—	—

2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組（予定）	✓ 救急・周産期・小児医療機関設備整備等支援事業 ・ <u>新型コロナウイルス感染症の疑いのある患者を受け入れる救急医療機関等に対して、診療体制の確保や感染防止に必要な設備の整備を支援する。</u>
--------------------	---

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)				
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末	R3年度目標値	事業 コスト	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度
1	宿泊施設における受入可能な療養者数	—	—	375人	↑		520人程度	0	0	699,282
2	新型コロナウイルス感染症（疑い含む）外国人患者受入可能医療機関数	—	—	14	↑		14	0	0	4,036,069
3	新型コロナウイルス感染症疑い患者受入可能救急医療機関数	—	—	51	↑		51	0	7,156,523	413,539
4								0	0	0
5								0	4,396,789	
								0.0	2.3	1.5
成果指標設定理由	1 当面520人程度を想定した宿泊療養体制を整備することを踏まえ、宿泊施設における受入可能な療養者数を成果目標に設定 2 新型コロナウイルス感染症（疑い含む）外国人患者を受け入れる体制を整備することを踏まえ、受入可能な医療機関数を成果目標に設定 3 救急医療機関において、新型コロナウイルス感染症疑い患者を受け入れる体制を整備することを踏まえ、受入可能な救急医療機関数を成果目標に設定									